



# Harmony

3学年・学級だより  
令和5年3月10日

## ♪ご卒業おめでとうございます

「3人だからできることに挑戦させてください。」昨年の3月に私が校長先生にお伝えした言葉です。少ないからできないよね・・・という発想ではなく、できるよね！を一番に考えよう。そんな決意を抱いていました。そして、まだ見ぬ3人が教室で過ごしている姿や、さまざまな行事を行っている姿を想像していました。

あれから1年が経ち、3人が巣立つ日を迎えました。3人の生活はきれいごとだけでは送れなかったはず。意見や考え方の違いを強く感じ、悩んだ日もあったことでしょう。違うのは当然と分かっているながらも・・・しかし、中学3年生の4月から、新しい生活を自ら選択したみなさんは、幾多の壁を乗り越え、より強く、より優しい人に成長してくれました。

そしてこの3学期には、また自分の力で自分の夢に向かって新しい道を選択しました。進学先でも「今」できることを大切にしてください。過去は変えられません。未来は「今」の積み重ねです。将来の自分の姿を強く、強く思い描いてください。きっとそんな自分になれる。

3人で創ったHarmonyはどのような音色でしたか。「ドミソ」(C)のコード(和音)は多くの人が綺麗だと感じるでしょう。「ドミソシ♭」(C7)というコードがあります。「ド」と「シ♭」の2音だけを鳴らすと不協和音を感じる人が多くいます。ところが、C7を鳴らすとあら不思議♪美しく聞こえる人がほとんどなのです。一見不協和音を感じることも、ほかの音と共鳴し合うことで、それは美しいHarmonyへと変化を遂げるのです。「ドミソシレ」(C9)もそうです。ピアノのできる3人ですから、ぜひ一度鳴らしてみてください。人との関係も同じなのではないかな。と思っています。

毎日の歌の時間は本当に楽しくて仕方ありませんでした。3人だから作れた自慢の空間。「今日何歌う？」も口癖になりました。知らない曲を初見で弾くキーボードは私の脳トシ。唯一しっかりと覚えた「群青」は私にとって大切な歌になりました。「好きなことは楽しいことだけじゃない」「誰も透明なんかじゃない」一人ひとり素敵な色を持って羽ばたいてください。

「人は弱音を吐いていいんだよ。」「人は時に強くなければ。」どちらも正しいと思います。その時に感じる事、考える事は自由です。でも、これだけは伝えます。自分を大切にしてください。そして関わってくださる周りの人を大切にしてください。

もっともっと 幸せにな～れ(∞>∪<∞)。 ✧♡

ありがとう